

2015年12月3日

～お客さまのさまざまなリスクへの備えをサポート～

タブレット端末を活用した「かんたんリスクチェック」を開発

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：柄澤 康喜）は、12月21日から、タブレット端末を活用したリスク診断ツール「かんたんリスクチェック」の運用を開始します。

「かんたんリスクチェック」は、当社の代理店が個人や法人のお客さまに対して、お客さまを取り巻くさまざまなリスクをタブレット端末上で分かりやすく表示しご案内するツールです。本ツールを利用することにより、お客さまを取り巻くリスクの存在と、そのリスクに対応する保険の加入状況を一覧で簡単に確認できるようになるため、保険加入の過不足をこれまで以上に分かりやすく理解いただけます。

当社では、今後もお客さまに分かりやすい商品・サービスの提供に向けて、最新のICTを活用したツールの拡充に努めていきます。

1. 開発の背景

「きちんと納得して保険に加入したい」というお客さまのニーズにお応えするために、お客さまと代理店を結ぶコミュニケーションツールが求められています。

そのため、当社の代理店がお客さまにリスクや保険商品をより分かりやすくご案内できるよう、「持ち運びやすい」「画面が見やすい」といったビジネス利用にも利便性が高い、タブレット端末対応のツールを開発しました。

2. 「かんたんリスクチェック」の概要

- (1) 開始日：12月21日（月）
- (2) 対象者：個人、法人のお客さま
- (3) 利用方法：当社の代理店がお客さまにリスクや保険商品を案内する際に使用（※）
※法人のお客さまは、当社ホームページからご自身でリスク診断を行うことも可能です。
- (4) 利用料：無料

3. 「かんたんリスクチェック」の特長

- (1) リスクの説明機能
お客さまを取り巻くさまざまなリスクの事故事例を分かりやすく紹介し、リスクの全体像を確認いただくとともに、現在の保険の加入状況を一覧表にしてご案内します。
- (2) 危険度の表示機能
法人のお客さまには、製造業・建設業・運送業の業種別に、各リスクの危険度を確認いただくことで、リスクへの備えに優先順位をつけてご案内します。



<トップ画面イメージ>

以上

添付別紙：本ツールでの利用画面イメージ

1. 個人のお客さま利用画面イメージ

(加入状況確認画面)



(リスク説明画面)



2. 法人のお客さま利用画面イメージ

(加入状況確認画面)



(リスク説明画面)



以上